

《デイサービスセンター》

定員 10 名

＜取り組み内容＞

I. 生活リハビリとなるレクリエーションを提供し、在宅生活が少しでも長く続けられるよう、お手伝いします。

- ・利用者、家族、ケアマネから利用者の情報・ニーズを収集するとともに、送迎時に自宅の生活環境等を把握する中で、その利用者の生活に必要なリハビリに結びつくようなレクリエーションを行いました。

II. 近隣の保育園やボランティアと交流を図り、童話や絵本等の読み聞かせや歌等を通じて、みんなが一緒に楽しい時間を過ごせるスペースにします。

- ・月に 2 回程度、保育園との交流会を実施しました。利用者が子供たちに本を読んだり、一緒に童謡を歌ったり…。楽しい時間の中で、普段は無口な利用者の弾む声が聞こえ、笑顔も見ることができました。
- ・カラオケ喫茶で歌ってくれる地元町内会の有志や、踊り・ギター演奏・歌を定期的に披露してくれる演芸グループのボランティアがとても楽しい時間を演出して下さいました。

III. 認知症の症状がある利用者には、医師や家族との連携のもと、心がやすまる時間を過ごしていただくため、個別対応を心掛けます。

- ・定員 10 人の小規模デイならではの魅力は「きめ細かな個別対応」です。利用者の状態を十分に収集・把握し、職員が共有したうえで、サービスを提供しました。終礼でも、全員で利用者の様子を振り返りを欠かしません。とくに認知症の方は、1 日を不安なく、ゆったりと過ごしていただきたいと考え、寄り添うケアを心掛けました。

平成27年度利用状況

デイサービス ゆうぐん（定員10人）

<利用者数等>

当施設の近隣に複数のデイサービス事業所があること等から、利用者増には苦戦をしましたが、営業活動等により少しずつ増加状況となっており、2月からは、1日平均5人ほどになりました。施設の雰囲気作りやサービス内容の充実には十分に配慮しており、体験利用者のうち、約80%が利用に繋がりました。今後も、高齢者に選ばれるデイサービス作りに努めます。

	営業日数 (日) A	延利用者数 (人) B	稼働率 (%) $B \div (A \times 10)$	1日平均 利用者数 (人) $B \div A$	実利用 者数 (人)
5月	20	14	7.0	0.7	4
6月	22	32	14.5	1.5	6
7月	23	49	21.3	2.1	8
8月	21	50	23.8	2.4	8
9月	22	56	25.5	2.5	8
10月	22	61	27.7	2.8	8
11月	21	66	31.4	3.1	8
12月	22	72	32.7	3.3	10
1月	22	72	32.7	3.3	11
2月	20	91	45.5	4.6	12
3月	23	121	52.6	5.3	14
合計/平均	238	684	28.7	2.9	97

<要介護度等>

下表のとおり、利用者の介護度は、要介護1・2が大半（78.5%）でしたが、要支援（9.3%）、要介護4（12.4%）もありました。利用者の身体レベルや趣味、嗜好を把握した上で、一人ひとりが楽しく過ごせる環境づくりを心掛けました。

	要介護度 (人)								平均 介護度	性別 (人)	
	支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合計		男	女
5月			2	1		1		4	2.0	1	3
6月	1		3	1		1		6	1.6	1	5
7月	1		4	2		1		8	1.5	1	7
8月	1		4	2		1		8	1.5	1	7
9月			5	2		1		8	1.6	1	7
10月			4	3		1		8	1.8	1	7
11月		1	3	3		1		8	1.8	1	7
12月		1	5	3		1		10	1.6	1	9
1月	1	1	4	4		1		11	1.6	1	10
2月		1	3	7		1		12	1.8	2	10
3月		1	3	8		2		14	2.0	2	12
(3月の比率)	7.1%	21.4%	57.1%			14.3%					
合計	4	5.071	40.21	36.57	0	12.14	0	97	1.70	13	84
(27年度全体 の比率)	4.1%	5.2%	41.2%	37.1%		12.4%					